

平成 25 年度入試【編入学一般入試】問題

小論文

(総合理工学部 材料プロセス工学科)

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 3 ページ、解答用紙 2 枚（下書き用紙も 2 枚）である。
指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 解答用紙は下書き用紙も含めてすべて提出すること。
- 5 問題紙は持ち帰ること。

問題 1

以下の文書を読んで、「安全性を高めるために必要なこと」および「最悪の事態を避けるには?」に関して、他の事故例について、内容と技術者倫理の面からの解説を600字以内で記述して下さい。

参考：他の事故例 JR尼崎脱線事故、信楽高原鉄道事故、スペースシャトル コロンビア号事故、その他（関心を持って調べた事故など）

日本航空ジャンボ機墜落事故

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

★事例の出典：吉岡忍『墜落の夏』新潮文庫(1989)、朝日新聞社会部編『日航ジャンボ機墜落』朝日文庫(1985)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

尾翼の破損と落下を招いた空気の流れ

日航ジャンボ機墜落事故

近藤次郎「巨大システムの安全性」講談社ブルー
パックス、p. 56

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典：齋藤了文，坂下浩司編，「はじめての工学倫理」第2版 昭和堂
80-83ページ(2005) ISBN4-8122-0507-7

問題2

あなたの過去のものづくりの経験、またはクリエイティブな経験をひとつあげて説明し、その経験からあなた自身が何を学んだかを800字以内で述べてください。